

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

2016(28)年 週 報

6月26日

「結婚の奥義」

第四聖日

第 3461号

聖
言

妻たちよ。あなたがたは、主に従うように、自分の夫に従いなさい。

エペソ5:22

主の弟子となる⑪
第一課 福音のメッセージ
C H ドットは著書「使徒的宣教とその展開」の中で、パウロによるケリユグマの要約を紹介しています。以下は、ドッドがパウロの教えをまとめ、簡条書きしたものです。「預言は成就し、キリストがおいでになることによつて新しい時代が到来した。イエスは、ダビデの子孫としておうまれになった。聖書にある通り、イエスは私たちを今の悪の世から救い出すために死なれた。イエスは葬られた。聖書に在るとおり、イエスは三日目によみがえられた。イエスは、神の子、また生ける者と死んだ者との主として、神の右の座に上げられた。イエスは、人間の裁き主、また救い主として再びおいでになられる。」以下は、使徒の働きに記されている説教、およびパウロの手紙に記されている福音の要約に基づいたものです。そして、これが、使徒たちが宣べ伝えた福音の真髄です。初代教会時代の回心者が本当にこれを信じたのであれば、何故彼らの人生観が根本から変えられたのが理解できると思います。(CIBTE主の弟子より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年六月一九日午前一〇時 礼拝 大嶋喜直牧師

「バイブルのパワー（信じる人々に伴うしるし）」

「信じてバプテスマを受ける者は、救われます。しかし、信じなければ罪に定められます。信じた人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、私の名によって悪霊を追い出し、新しい言葉を語り」

(マルコ一六ノ一六、一七)

今日は自治会の掃除であったが、雨の為中止になる。日本は掃除や運動会を日曜にする。私の両親は牧師であったので、運動会に参加したことはなかった。日曜は神様を礼拝する日であることを幼いときから身を持って教えられた。この度のサミットでは安倍首相は各国の首脳を伊勢神宮に参拝させた。私その他拝んではならないという十戒を犯した。主の命令は宣教命令。主の福音によって人はすくわれるのである。御言葉を信じる人には力を与えられる。次のようなしるしを伴う。罪に定められ、滅びにいたる。しかし、信じる者には悪霊を追い出し、新しい言葉を語り、毒を飲んででも害を受けず、病人に手を置けば癒される。愛に満ちた言葉を語ることができる。

二〇一六年六月二二日午後七時 祈禱会 山本牧師

「ダニエルを助けたガブリエル」(ダニエル連講第二四回)

「ちようどそのとき、一つの手が私に触れ、私のひざと手をゆさぶった。それから彼は私に言った。「神に愛されている人ダニエルよ、私が今から語りよ。神をよくわきまえて。ここにたち上げ。私は今、あなたに遣わされたのだ。」彼が、このことばを私に語った時、私は震えながら立ち上がった。彼は私に言った。「恐れるな。ダニエル。あなたが心を定めて語ろうとし、あなたの神の前でへりくだろうと決めたその初めの日から、あなたのことばは聞かれているからだ。私が来たのは、あなたの

ことばのためだ。ペルシャの国の君が二日間、私に向かつて立っていたが、そこに、だいの君のひとり、ミカエルが私を助けに来てくれたので、私は彼をペルシャのところに残しておき、終りの日にあなたの民に起こることを悟らせるために来たのだ。なお、その日についての幻があるのだが。」

(ダニエル一〇ノ一〜一四)

ダニエルのもとにガブリエルとミカエルを遣わされた神はペルシャと次に世界を支配するギリシャのことを預言した。今も世界の歴史の背後に悪魔の勢力と神の関与をあることを憶えて、ダニエルのように神の言葉の前に恐れとともに、神の言葉を大胆に宣教によって、御再臨を早めなければならぬ。



身の丈にあつた教会建設

私たちの教会は六八年を経過しました。社会全体の変化をもちに受けて、丁度、水の中に浮かぶ枯葉のように、今にも沈みそうなたよたよとした状態です。しかし、枯葉のような教会という箱舟のなかにいつも変わりなく、共に折られる方を見失わないようにいたしましょう。ともすれば、欲望や野心や名誉心に心が揺れ動き、見るべきお方を見失つてはいけません。御名を呼び求め、枯葉のような教会の真中におられるお方は、この教会を通してご自身の御わざを行われるのです。

まず、守屋姉が教会にささげられた遺産を活用して、以前からの念願である、玄関の一三階段を車椅子で上ることのできる、スロープまたは昇降機設置を行う。また講壇の床下に洗礼水槽を設置し、洗礼式を教会内で行うようにする。また大日丘集會を大嶋喜直牧師と協力して、常時集會できる伝道所をあたえられるため、また自治会主催の大日丘クリスマスが実現できるように祈る。

協力者が与えられ、路傍、戸別、牧會が常時できるように祈る。

七月行事計画

- 三日(日) 役員会 礼拝後
- 七日(木) 納骨堂掃除 午前九時
- 八日(金) 月に一度の楽しい祈祷会 午後二時
- 一七日(日) オープン礼拝
神戸フィラデルフィヤ協力牧師 大嶋喜直先生
- 一八日(月) 教団牧師会
- 二三日(土) 大日丘集會 午後一時
- 二四日(日) 教会同窓礼拝「運命共同体の教会」
- 二五日(月) 説教塾 神港教会 午前十一時
- 七月会計役員 小段姉 大内姉

七月召天會員

- 五日 白数大二郎兄 五三周年
 - 十二日 北出昭夫兄 二〇周年
 - 十八日 李在恒兄 六四周年
 - 早瀬恵子姉 一五周年
 - 二〇日 松田勇助兄 七一周年
 - 二二日 北田トヨコ姉 一一二周年
 - 毛利慰真子姉 五二周年
 - 二三日 野木千代吉兄 三六周年
 - 尾瀬隆雄兄 一一周年
 - 二四日 梶原信成兄 六一周年
 - 山村道子姉 五九周年
 - 高橋哲二兄 二九周年
 - 二五日 木村正江姉 三六周年
 - 二七日 松田昭子姉 二六周年
 - 津田 勇兄 二〇周年
 - 二八日 富山定雄兄 三七周年
 - 三一日 三永雄章兄 七三周年
- ※召天會員の御遺族は納骨堂周辺の掃除をお願いします。

仮庵聖会

- 日時 八月一日(木)
- または二二日(金) 一日二回
- 聖書 二テサロニケ
- 一章 山本 牧師 一章 足達 牧師
- 三章 西田 牧師